

科目ナンバー	SEM-3-004-ky			科目名	課題演習Ⅱ（奥田）			
教員名	奥田 雄一郎			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2	
概要	課題演習Ⅲにはゼミのメンバみんなであつたの調査を行いたいと考えています。 また、各学生が卒業論文に向けて自らの関心を単に関心にとどまらせることなく研究テーマとなるよう 年に数回の発表をしてもらい、それに対してディベートを行いたいと思います。							
到達目標	本演習では、自分で情報を集める情報収集力、それらの情報をまとめる整理力、自分が調べたことを効果 的に伝えるプレゼンテーション力、そしてそのプレゼンをテーマとしたディスカッションを行うことに よる議論力、それらの力の育成を目指します。そして、後期には実際に調査を行うことによって関心を実 際に形にするリサーチ力、それらの力の育成を目指します。							
「共愛12の力」との対応								
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力		
共生のための知識		自己を理解する力		伝え合う力		○	分析し、思考する力	○
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力		○	構想し、実行する力	○
グローバル・マイ インド		○	主体性	○	関係を構築する力		実践的スキル	○
教授法及び課題の フィードバック方 法		前期はグループ（2・3名）での共同研究を中心にゼミを行います。後期は個人研究のプレゼン指導と論文指導を中心にゼミを行います。各週においてはプレゼンや論文の添削を行い、次回までの修正が求められます。また、夏休み中に2泊3日程度の合宿を行うこともあります（合宿には他大学の学生などが参加することもあります）。以上の教育プログラムによって、心理学の専門的な知識や調査スキルに加えて、社会に通用する資料作成力（ライティングスキル・デザインスキル）、プレゼンテーション力・ディベート力（コミュニケーション力）、リサーチ力（アンケート・インタビュー・データの統計処理）などの修得を目指します。						
アクティブラーニング			サービスマーケティング			課題解決型学修		○
受講条件 前提 科目		特になし						
アセスメントポリ シー及び評価方法		①基本的には課題演習の欠席は認めません。毎回の授業での内容が濃い為、1回欠席するとそのリカバリーには数時間の学習が必要となります。そのため、基本的に課題演習では欠席は認めません。 ②各ゼミ生の個人発表のために、2泊3日程度の合宿を行います。（合宿には他大学の教員、学生、大学院生が参加することもあります）。合宿の参加は希望制ではなく単位認定に含まれます。 ③3年次の最後には3年次1年間の研究の成果として1.ゼミ全体での研究の報告書（5000字程度）、+ 2.卒業論文に向けてのレビュー論文（文献研究：10000字程度）を小論文として提出してもらいます。 ④学期の最後にルーブリックを用いて自己評価をしてもらいます。						
教材		・ゼミにおいては連絡にML・掲示板・Blogを使ったり、分析をコンピュータの統計ソフトで行ったり、ゼミの成果をゼミのHPで公開したりとパソコン、Macを多くの場面で使います。						
参考図書		授業内で適宜提示します。						
内容・スケジュール		調査構想会議 調査構想会議 文献・資料調査 文献・資料調査 質問紙作成 質問紙作成 質問紙作成 データ分析 データ分析 データ分析 データ分析 結果発表 結果発表 まとめ						

Number	SEM-3-004-ky	Subject	Junior Specialty Seminar II		

Name	奥田 雄一郎 (Okuda Yuichiro)	Year and Semester	Second semester for 2020	Credits	2
Course outline	<p>O In "Junior Specialty Seminar II", I hope to perform a single survey with all the seminar members. Also, in preparation for their graduation thesis, students must not let their own interest end simply as interest. Students will give presentations and have debates about those presentations several times throughout the year so that their interest becomes a research theme.?</p>				